

平成30年度

全日本ラージボール

2018

6月22~24日 大分県・べっポアリーナ

選手権大会

今年度から新たにスタートした全日本ラージボール選手権大会は大分県で開催された。種目は男子シングルス、女子シングルス、混合ダブルスの3つ。上位の競ぶれば昨年まで行われた全日本ラージボール大会とほとんど変わらない印象だったが、開催地でもある九州地方の選手たちの活躍も光った。来年は高1県で開催予定となっている。

1位 中央裕子 **Women's Singles** **40**
女子シングルス



勝ち上がりは試合も多く、決勝ではカットの入江との激戦が繰り広げられた

2位 入江香織 **Women's Singles**
福岡県平塚少年団 (福岡県)

1位 淵敏 **Women's Singles** **50**
女子シングルス



決勝・大塚を破り、ダブルスと合わせて3冠を達成。「すごくうれし〜、ラージは本当に楽しいけれど、全日本は慣れもあって、やっとこれで1年が経ったという気持ちです」

2位 大塚美穂子 **Women's Singles**
北九州BC (福岡)

1位 黒田幸郎 **Men's Singles** **75**
男子シングルス



ミスが少ない安定したプレーで無石の脅威を見せた

2位 津田圭一 **Men's Singles**
金沢クラブ (福井)

1位 釘本一典 **Men's Singles** **80**
男子シングルス



新形式ともにチャンピオンの両方を奪った

2位 池野博治 **Men's Singles**
全JAZANクラブ (熊本)

1位 小園宏二 **Men's Singles** **85**
男子シングルス



コースをうまく回って得意なポイントで決めた

2位 奥原靖夫 **Men's Singles**
下関市協 (山口)

1位 富澤知世 **Women's Singles** **90**
女子シングルス



「試合をしながら上を目指していった」と、ラージを始めて周回しないのがポイントだった

2位 青木智美 **Women's Singles**
TEAM ZERO (大分)

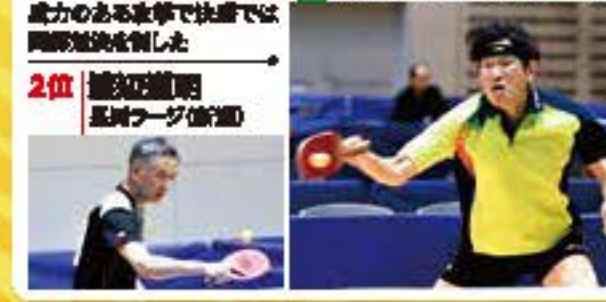
1位 山田昭仁 **Men's Singles** **50**
男子シングルス



高い打点から振り出される攻撃が光った

2位 山本保 **Men's Singles**
ななクラブ (石川)

1位 増田健一 **Men's Singles** **60**
男子シングルス



思い切りのいい攻撃で得点を重ねた

2位 山崎和伸 **Men's Singles**
チームHURA (福岡)

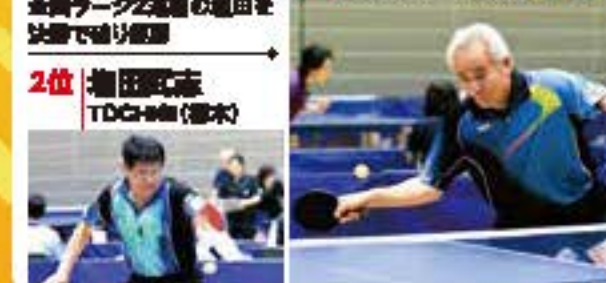
1位 竹内芳夫 **Men's Singles** **65**
男子シングルス



威力のある攻撃で決勝では岡野を破り制した

2位 藤江健明 **Men's Singles**
星村クラブ (福岡)

1位 大塚健典 **Men's Singles** **70**
男子シングルス



全日本ラージ2冠目の種目を決勝で破り優勝

2位 増田武志 **Men's Singles**
TDClub (熊本)

1位 池田直樹 **Men's Singles** **95**
男子シングルス



ミスが少ない安定したラリーでチャンスと取るや威力のある攻撃を放った。「昨年は勝いだけで勝ちましたが、今回は対策をされているのを感して、気を遣う試合は一つもなかったです」

2位 石田肇太郎 **Men's Singles**
TEAM ZERO (大分)

1位 藤本武司 **Men's Singles** **40**
男子シングルス



「試合中で疲弊を感し、悔しさがあつた。気力での勝負だった」と準決勝では天敵・三島を破った

2位 岡月潤弘 **Men's Singles**
井上水球 (福岡)